

平成 18 年 12 月 13 日

第4回広野町議会定例会

平成 18 年第 4 回広野町議会定例会は、12 月 13 日から 14 日の 2 日間の日程で開催され、一般会計補正予算をはじめ、全 14 件の議案を提出し可決されました。

総務課関係事業

前知事の辞職に伴い、十月二十六日告示、十一月十二日投票で行われた福島県知事選挙は、町民の関心の高さもあり、広野町の投票率は七一・五％と前回を一九％近く上回りました。

次に、サッカーによる国際人育成プログラム支援事業についての施設整備ですが、「男子寄宿舎（第一期）新築工事」並びに「サッカー場クラブハウス新築工事」及び「雨天練習用サッカーグラウンド敷地造成工事」の三件については、十月の天候不順により計画工程よりやや遅れている状況となっておりますが、工期内完成に向けて鋭意工事を進めております。また、「JFAアカデミー福島」から人員体制の修正案が出され、寄宿舎の居室部分の計画内容に変更が生じており、今後、契約の変更も視野に入れて工事の推進を図っておりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、「男子寄宿舎屋外整備工事」についても十一月上旬に発注いたしております。

なお「男子寄宿舎備品購入」については、去る十二月六日に入札を執行し、今期定例会に備品購入契約案を上程いたしましたので、特段の

ご理解をお願いいたします。

次に、九月十七日・十八日の二日間に行われ、双葉地域のスポーツ交流の促進及び地域振興を図ることを目的に、「スポーツの里ふたば」支援イベントとして、サッカー元日本代表選手をJヴィレッジに招聘し、地元青少年を対象としたサッカー教室並びに福島県選抜チームとの交流試合を実施いたしました。

また、十月二十四日には、Jヴィレッジスタジアムにおいてマリーンズ対ベレーザ戦が行なわれ、前年度に引き続きマリーンズ応援イベントを実施いたしました。

観客動員数は三千百十四名を数え、抽選会によるマリーンズ選手との



「スポーツの里ふたば」支援イベント

町民課関係事業

十月九日の体育の日、二ツ沼総合公園を起点に「第七回ひろの健康ウォーク」を実施いたしました。当日は天候にも恵まれ多くの町民の参加を頂き、けが人などもなく終了することができました。

また、十一月十一日・十二日の両日、「文化展」と同時に「健康まつり」を開催し、例年実施している血圧測定、骨密度測定等に加え、「口腔チェック」や「介護チェック」を実施し、検査結果に基づき保健師による健康相談と指導を行うと共に、広野町食生活改善推進協議会員による広野産食材を使用した健康食を来場者に提供いたしました。

九月十九日中央体育館において「平成十八年度広野町敬老会」の開催、また九月二十一日には小学校鼓笛隊をはじめ、町内各種団体・事業所など、総勢三三〇名の参加をいただき、「秋の交通安全パレード」を実施いたしました。ご参加ご協力をいただきました多くの皆様に改めて感謝を申し上げます。

謹賀新年

年頭あいさつ



町長 山田 基 星

新年明けましておめでとうございます。今年が皆様にとって健康で明るく希望に満ちた年でありますようお祈り申し上げますとともに、町政各般にわたるご理解とご支援に対し心から感謝申し上げます。

昨年は、全国的に官製談合事件が相次ぎ行政に対する信頼を大きく損なうこととなりました。また、いじめによる自殺や履修問題で教育現場の混乱、更には児童虐待など悲惨な事件・事故が多発し人々の心にも暗い影を落としました。現在、再発防止に向けた取り組みが官民を上げて行われているところではありますが、当町としてもこのようなことが起きないよう努めてまいりたいと考えております。

さて、私も町長に就任して早2年目を迎えました。この間、皆様の期待と信頼に応えるため、清潔と公正、町民参加の町政の推進を基本理念として全力で取り組んで参りました。特に、国・県との連携のもと、環境と福祉の充実をはじめ、広域観光拠点施設としての二ツ沼総合公園の利活用にも努めるとともに、サッカーによる国際人育成プログラム支援事業に係る練習場や男子寄宿舎の整備、更には、サポートファミリーによる支援などハード、ソフト両面でアカデミー生の育成支援を行ってまいりました。

本年は、かねてより強い要望がありました特別養護老人ホームの整備や乳幼児及び児童医療費助成制度の拡充など少子高齢化社会に向けた福祉施策の推進を図ると共に、引き続きサッカーによる国際人育成プログラム支援事業の推進や、昨年一部供用を開始しました幹線町道「中央台・山の神線」の全線開通を目指して参ります。また、永年にわたり要望活動を展開して参りました県道「広野・小高線」の整備が推進されるなど、生活基盤の整備に向けた諸施策を着実に進めて参る考えであります。

地方自治体を取り巻く環境は、依然として厳しくより一層の行政改革の推進と財政改革による効率的な財政運営を行い、健全財政に配慮しながら、豊かな自然環境を守り、文化と教育をはぐくみ、明日に夢と希望の持てる「人間尊重」のまちづくりを目指し誠心誠意取り組みますので、尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。